

発行 岐阜市

則武校区通学路安全対策 ワークショップ



第1回
ワーク
ショップを
開催 (7/25)

則武校区で第1回通学路安全対策ワークショップを開催

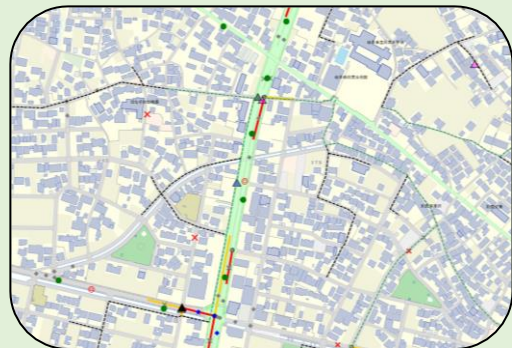
第1回通学路安全対策ワークショップ

令和6年7月25日（木）の午後6時30分より、則武公民館において第1回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、PTA、子ども会、交通安全協会、自治会などの方々です。

ワークショップに先立ち説明会を実施し、参加者の皆さまには、事前に危険箇所を聞き取りするなどの準備をいただき、ワークショップが円滑に進行できました。

「危険箇所の見える」化地図

車両走行データ、交通事故統計データ、
事故発生リスク評価を重ね合わせた
「危険箇所の見える化」地図をご覧ください
様々な立場の参加者の皆さまから、
通学路の危険箇所について積極的に発言いただき
活発な話し合いが行われました。



▲「危険箇所の見える化」地図

▼ Aテーブルでの話し合い



通学路の安全対策の検討

通学路の安全対策について、
様々なハード・ソフト対策の事例を
参考に具体的な対策案を検討して
いただきました。



▲ Bテーブルでの話し合い



▲ Cテーブルでの話し合い

通学路安全対策ワークショップの様子

説明会

5/24に
ワークショップ
の事前の説明会
を開催
しました。



雰囲気

チームワークが
よく充実した
ワークショップと
なりました。



意見交換

皆さん
積極的に活発な
意見交換を
しました。



DX

モニターや
タブレットを
使用しDXを
推進



共有

各テーブルの
危険箇所を
発表して
参加者全員で
共有



こうつうあんぜん 交通安全ニュース こうつうじこ 交通事故に気を付けてね！



やくそく
約束だよ！



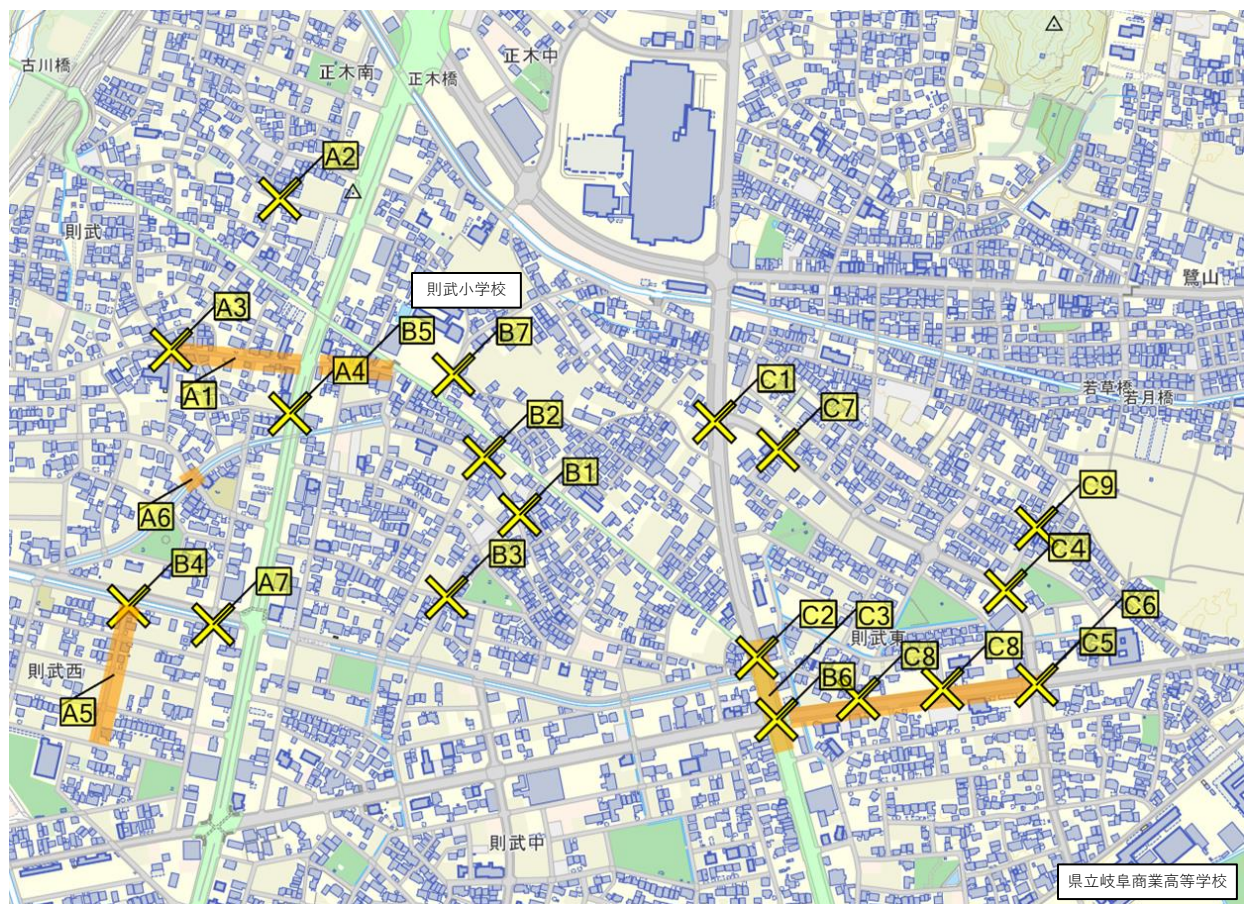
みなさんが交通事故に遭い、怪我をしないために4つのことを
やくそく
約束してくださいね。

- ①道路や駐 車 場など、車 がたくさん走る場所では絶対に飛び出さない！
- ②車 がたくさん走る道路では、信号がある横断歩道を渡る！
- ③道路を渡る前には、しっかりと右・左・右を確認する！
- ④自転車に乗るときは、必 ずヘルメットをかぶる！



ワークショップで挙げられた通学路危険箇所（則武校区）

A～Cテーブルで挙げられた危険箇所



箇所	危険要因	箇所	危険要因
A1	道路が狭く、車が多い。路肩カラー舗装が途中で切れている。	B6	高校生等の自転車が多く、スピードが出ていて危険。
A2	交差点が狭く、抜け道になっている。	B7	大学生の自転車が多く、スピードが出ていて危険。
A3	幼稚園の送迎車が多い。北進車からの見通しが悪い。カラー舗装が消えかかっている。	C1	青信号が短いため、児童横断時に危険。
A4	車が脇道から大通りに出る際、見通しが悪く、自転車と児童とも交錯するため危険。帰宅時間帯が特に危険。	C2	青信号が短いため、児童横断時に危険。
A5	交差点のマークや「止まれ」等の路面標示がなく、車のスピードが速く危険。	C3	自転車の高校生が児童を優先してくれないため、児童とぶつかりそうで危険。
A6	南北方向の車が多く、スピードが速く危険。	C4	見通しが悪い。
A7	フェンスに隠れて子どもが見えにくい。	C5	南北の青信号が短い。
B1	マーサへの抜け道になっている。道路も狭い。	C6	自転車の高校生が2列以上で並進しており、児童とぶつかりそうで危険。
B2	マーサへの抜け道になっている。児童が横断するが、スピードを出す車が多い。	C7	店舗出入口で交通量が多く危険。
B3	見通しが悪い。路肩カラーが見えづらい。	C8	抜け道で交通量が多い。
B4	見通しが悪い。	C9	抜け道で危険。
B5	道路が狭く、路側帯に車をはみ出る。歩道橋の順番待ちで児童がたまる。		

次回ワークショップでは、上記の中から優先順位をご検討いただき、対策実施箇所を絞り込みます。

岐阜市基盤整備部道路建設課
☎(058)214-2191